

練馬労連ニュース

練馬区労働組合総連合

2015年5月27日 No.170号

住所：練馬区中村北 1-6-2 東京土建練馬支部会館 4階 TEL.033825-7146 FAX.03-3825-7117

✉ nerima-roren@celery.ocn.jp <部内資料>

憲法集会横浜臨湾パークに3万人を超える参加者

戦後70年、憲法が制定されて68年、平和がもっとも危ない時代になっています。安倍自・公政権は閣議で憲法違反の集団的自衛権行使を容認を決め、戦争立法を制定しようとしています。安倍首相は米国議会で米国の戦争の良き協力者になることを表明しました。5月から戦争立法の審議を行い、国会を延長してまで通そうとしています。

5月3日、横浜臨湾パークで今年の憲法集会は共同の輪を広げて開催されました。この集会の呼びかけ人6氏が訴えました。大江健三郎さん「アメリカで『法整備の約束』しながら、日本では国会等で日本人の承諾、賛同を得たかとうがない」、樋口陽一さん「自民党の改憲案は、基本的人権の尊重を憲法から消し去ろうとしている」、

雨宮処凛さん「戦争法と貧困・格差の深刻化が進んで

いる。命を犠牲にする政治を腹立たしく思う」、澤地久枝さん「安倍政権と軍事産業で利潤を追求する経済人に絶対反対です」、香山リカさんは、政府の教科書やメディアへの介入を指摘し「憲法を変えるどころかこの憲法をもっと使いつくすことが大事だ」、落合恵子さん「安倍政権は、他者の痛みに想像力を働かせず、上から目線で、自分たちの利益のために問答無用でやることだ」とそれぞれの立場で話されました。

高校生、大学生、弁護士、労働者、原発なくせの運動をしている方々など13人は戦争、原発、核兵器、貧困なくせ訴えました。

3万人を超える参加者は、「戦争立法」反対の一点で共同の輪を広げ、安倍政権の暴挙を止めようと確信を得た集会でした。

当面の憲法闘争

毎週木曜日国会前行動があります。

国会議員要請行動：6月4日（木）15：00～17：00 院内集会・議員要請 18：30～包囲行動

STOP 安倍政権！6・13大集会：6月13日（土）午後 東京臨海広域防災公園

国会包囲行動；①6月14日（日）10：00～星陵会館 ②6月24日（水）18：30 国会周辺

国会前座り込み行動；6月15日（月）～24日（水）10時～17時 平日のみ

労働法制改悪反対、戦争立法阻止

5月1日第86回中央メーデーは代々木公園で開催され、28000人が参加しました。

安倍政権は、直接雇用の原則を踏みにじり、一生派遣の道を開く労働者派遣法改悪風案や8時間労働の現底を壊す改悪法案を国会に提出しています。戦争立法を閣議決定し、15日にも国会に提出します。

メーデーの主催者挨拶に立った小田川代表委員は安倍暴走政治に対するストップの声を格段と強め、世論と運動で包囲し、くらし守れの要求を真正面に掲げ闘いを強化しようと呼びかけました。

北部の代表で行進する金田議長（写真：右の左）終了後、新宿で北部ブロックの責任団体の引き継ぎ（練馬～

豊島へバトンタッチ) 交流会が開催され、それぞれの地域・単産等 26 名が参加しました。たのしく交流して 86 回メーデーを終了しました。



JALは争議解決のため努力せよ!

5月13日、日本航空は不当解雇した165人を職場に戻せとJAL本社近くにある聖蹟公園からパレードを行い、本社前で抗議行動を行いました。職場では人手不足で休暇も取れない状況に陥っています。空の安全を守るためにも、不当解雇を撤回し、165人を直ちに職場へ戻すべきです。

ILOは労働組合と話し合い、解決に向けての協議を行うよう勧告しています。

国土交通省も会社に話し合いを持つよう要請しています。日本航空の植木社長も争議を長引かせたくないなどと言っているそうです。

政府と日本航空に、空の安全と雇用を守るためにも、不当解雇を撤回し、職場復帰を求めます。



争議を早期に解決せよ!